

# やまぶき

大田市立大森小学校  
学校だより No. 341

発行日 令和6年3月21日  
文責 校長 橋井泰治

## 6年生を送る会 3/1

卒業する6年生に感謝を伝える会を、3～5年生が中心となり企画しました。学年ごとの出し物発表では、劇やダンスなど楽しいパフォーマンスがいっぱいでした。キーワード探しゲームも行いました。これは校舎に隠されている文字カードを全校全員が1枚ずつ見つけるという企画でした。集めた全てのカードを並べるとメッセージが出てくる仕掛けもありました。子どもたちのアイデアには、いつも驚かされます。6年生にとっては、心に残る行事の1つとなりました。



## 児童総会 3/4

学級と委員会ごとに3学期の活動を振り返る児童総会を開きました。「あいさつが前よりもできるようになってきた」「なわとびを頑張った」「他の学年との交流がしっかりできた」など自分たちの成長を全校に伝えることができました。

1学期の児童総会の様子と比較し、子どもの発表スタイルが変容してきているのを感じています。具体的には、ふり返りの意見集約にWebアンケートや表計算ソフトを用いたり、発表にプレゼンソフトを使ったりする姿が増えてきたことです。担任が日頃の授業の中で扱ったことをきっかけに、子どもたちが自主的に使用ようになってきました。難しくないのでかたずねてみると「いや簡単です。」「これを使った方が早いです。」と答えました。子どもたちにとってタブレットPCは当たり前の文房具の1つになりつつあるようです。今後も、発達段階に応じた使用を進めていきたいと考えています。もちろん、従来の用紙にまとめるといった学びも大切に、並行して取り組みたいと考えています。

1学期 児童総会の様子



児童総会に向けての準備作業

## 大森さくら保育園 特別公演 2/28

大森さくら保育園の皆さんが特別に先日園内発表会で披露した劇や鉄棒等を体育館で披露してくれました。微笑ましい姿に子どもたちも職員も癒やされました。最後の感想発表では、園児のみなさんのすごさをしっかり伝えることができました。



今回出演した園児の中には、来年度入学するお子さまもおられます。園児にとっては「これから入学して過ごす環境への慣れ」、小学生にとっては「しっかり関わっていききたいという気持ちの高まり」といった良い効果をたくさん期待できます。今後も園としっかり関わり、大森町の子どもたちと一緒に育ていきたいと考えております。

### ご厚志 ありがとうございます

地区ボランティア様 式場生花  
読み聞かせボランティア様 花鉢  
ピラたかやま様 花鉢  
大森地区社会福祉協議会様 図書カード  
おおもり児童クラブ様 胸飾り

### 令和5年度 修了を迎えて

着任してあつという間の1年間でありました。無事に修了を迎えられそうです。至らぬ点多々あったかと思いますが、ご容赦願います。

保護者の皆様、地域の皆様には、常日頃より温かいお声かけやご支援をいただきました。子どもたちは、安全・安心な環境のもと学びを深めていくことができました。次年度も、子どもたちの成長にお力添えをいただきますようお願いいたします。ありがとうございました。

日	曜	4月の主な行事
8	月	着任式 始業式 給食開始
9	火	入学式
18	木	全国学力・学習状況調査(6年)
20	土	授業公開日 PTA総会
22	月	振替休業日
26	金	遠足



## 卒業証書授与式 3/18

多数の来賓の皆様に見守られながら式を挙行できました。これまで当たり前のように一緒に過ごしてきた3人の卒業生たちの姿に、在校生は喜びとさびしさを感じていました。卒業生は堂々と胸をはって卒業証書を受け取り巣立っていきました。式辞で伝えました3人の素晴らしさを掲載します。



### Aさん

創造性豊かで、たくさんのアイデアを出し学校活動に積極的に取り組んでいました。楽しい企画に、みんないつもわくわくさせてもらっていました。担任の先生から教えてもらったタブレット端末の操作方法を、授業や委員会活動でもしっかり取り入れていました。3学期の児童総会では、出てきた意見をどんどんタイピングしながら、全校が見やすいように画面に考えを整理していました。これからの学校の新しい学びの姿を感じさせてくれました。

### Bさん

スポーツが得意で、下級生からの憧れでした。生活委員長としても活躍しました。休み時間の体育館使用について、「一輪車をしたいのに、ボールを使っている人がいてできない」という不満の声があがったときに、委員会の中でしっかり話し合いました。みんなが安全に楽しく過ごせるように一輪車とボールの使用日を分ける提案を行い、改善をはかりました。正解のないこの問題を、先生方に頼らず、最善策を考えた素晴らしいリーダーの姿に感心しました。

### Cさん

常に周りの友だちや下級生を気にかけて行動していました。優しい声がけや態度は、周りをいつも温かい気持ちにさせてくれました。六年生を送る会の合間で話をしました。「卒業生がどんな気持ちだったか、分かりましたよ。」と。どういう気持ちなのかたずねると、にっこり笑いながら「めっちゃくちゃ楽しいです。」と答えてくれました。これまで上級生として企画・運営してきた数々の学校行事の成功は、たくさんの喜びをみんなに分け与えるものであったと実感できたのだと私は受け止めました。何事も全力で取り組んできたCさんだからこその深い言葉だと思いました。

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。3人の優しさ、素晴らしさが、存分に発揮されることを心から願っています。

